

UGUSHIKUDAYORI

# 御城だより

2021  
10

令和3年度

## 首里城復興祭

公式オンラインショップ、  
YouTubeチャンネル開設!

解説員による首里城公園ガイドツアー

首里城公園  
塚本文雄(章雄)写真展  
～1960年 首里・沖縄を歩いて～

【首里城コラム】  
御開門式、うけーじょー  
琉球王国時代の日時計「日影台」  
首里城公園復興状況



令和3年度

# 首里城復興祭

\*「首里城祭」は正殿完成まで「首里城復興祭」と改称します。



10/30(土)~11/3(水・祝)

首里城復興へ向かって歩き出してから2年目の秋。皆様の高まる首里城への想いを一つに、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら首里城復興祭を開催します。

首里城公園を中心に繰り広げられる国王・王妃出御、古式行列(無観客・オンライン配信)、伝統芸能公演、首里城復興祈念ステージ、首里手作り市、国王・王妃御轎乗車体験、首里城美術工芸品パネル展、プロジェクションマッピング(無観客・オンライン配信)など、地域と人をつなげるイベントです。



威厳と優美  
国王・王妃出御

10/30(土)、10/31(日)、11/3(水・祝)  
首里城公園 世誇殿前(有料区域)



正月規式をはじめ首里王府の重要な儀式には国王みずからが臨席し、多くの家臣たちの前に姿を現しました。これが出御であり、城内でも重要な儀式が挙行される場が、正殿前広場の御庭でした。

御庭は、政治行政を担う男性たちが中心の「表」のエリアにあたります。一昨年の火災により正殿を失ったため、今年も「国王・王妃出御」は「奥」にあたる御内原・世誇殿前で実施します。

# 琉球王朝祭り首里 古式行列

## 11/3(水・祝)以降オンライン配信(無観客) 首里城公園 奉神門～歓会門

首里文化祭の頃より続く古式行列は、地元の人々に長く愛される行事ですが、王国時代に国王みずから首里城下にある3つのお寺を参詣した「さんかじぎょうこう三ヶ寺行幸」がモチーフになっています。往時の主な行幸先は、第二尚氏初代国王・尚円を祀る円覚寺、歴代の王妃を祀る天王寺、未婚の王子や王妃を祀る天界寺でした。

いずれも歴代国王の菩提寺や王家の重要な寺院です。国王は御轎うちゅうと呼ばれる乗り物に乗り、行列の道中楽ろじがくである路次楽が奏されました。

### 国王や王妃の気分!?

#### 国王・王妃御轎乗車体験



10/30(土)～11/3(水・祝)  
11:00～17:00 下之御庭

御轎うちゅうは、国王や王妃などが行幸の際に使用された轎こし(輿)。琉球王国時代においては多くて16人、少なくとも8人の下級役人によって担がれた乗り物です。あなたも御轎に乗って往時の行幸に思いを馳せてみませんか？

### 華麗なる琉球の舞と奏

#### 伝統芸能公演



10/30(土)・10/31(日)・11/3(水・祝)  
①11:00～、②14:00～ 首里杜館芝生広場

首里杜館芝生広場ステージにて華やかな琉球舞踊や古典音楽を披露し、琉球王国時代より継承され、また発展した芸能の世界をお楽しみいただきます。

### 首里城美術工芸品パネル展

#### 首里城美術工芸品の現状とこれから(仮称)



10/22(金)～11/3(水・祝)  
首里杜館ビジターロビー

これまで沖縄美ら島財団が行ってきた首里城美術工芸品の収集・保存・復元などの取り組みや得られた知見、火災による被害と今後の取り組みについて解説紹介いたします。また、首里城基金の活用報告と御寄付への感謝をお伝えする展覧会です。

# 公式オンラインショップ

QRをクリックすると  
公式オンラインショップ  
ページを開けます



<https://umichurara.shop/?mode=grp&gid=2412062>

首里城オリジナルグッズがいつでもどこでも買える、オンラインショップを開設しています。

龍柱の置物やクリアファイル、首里城が楽しく学べる書籍等、日々の生活を彩るオリジナル商品をご紹介します。

1/100サイズでリアルな首里城正殿が作れる本格的なペーパークラフトや東京オリンピックでも話題の空手と首里城正殿がデザインされたTシャツ、開くと首里城正殿が飛び出てくる3D切り絵等、ここでしか買えないものがそろっています。ぜひ一度のぞいてみて下さい。



# 首里城公園 YouTube

QRをクリックすると  
首里城公園YouTube  
チャンネルを開けます



YouTubeで検索!

首里城公園

<https://www.youtube.com/channel/UCECHLyK1ttS9acFsC9siNQ>

YouTubeに開設した首里城公園チャンネルでは、首里城祭、新春の宴等のイベントの様子や首里城解説員が城郭内の各施設を紹介する「首里城公園ガイドツアー」シリーズ等の動画をご覧いただけます。また「復興へのあゆみ」としてドローン空撮映像や復興に取り組んでいる様子もお伝えしています。首里城公園の多様な姿をぜひご覧下さい。



首里城公園vol.12 継世門と美福門



首里城公園vol.13 首里城正殿

## 首里城公園ガイドツアー

# 首里城 60分 ぐるっとツアー

首里城公園では、専門の解説員によるガイドツアーを毎日開催しています。解説員から琉球王国の歴史や文化についての説明を聞き、首里城公園内を巡るツアーです。首里城の門や建物だけではなく、復興が進んでいく過程や奇跡の大龍柱を間近で見ることができるので、解説員とともに首里城の多様な魅力を感じていただけるのではないのでしょうか。ぜひ一度ご参加下さい。



日時 [月～金] 8:45 / 16:00  
[土日] 8:45 / 15:30 / 16:00

料金 1人 1,000円(中学生以上)

詳細はこちら! QRをクリックすると  
首里城公園有料ガイドツアー  
「首里城60分ぐるっとツアー」の  
ホームページが開けます!



<https://oki-park.jp/shurijo/information/detail/6073>



## 首里城公園 塚本文雄(章雄)写真展 ～1960年 首里・沖縄を歩いて～

7月から10月にかけて首里杜館ビジターロビーにて、広告代理店のカメラマンであった塚本氏が、1960年に撮影した首里や沖縄の写真をパネルと映像で紹介する『塚本文雄(章雄)写真展～1960年首里・沖縄を歩いて』を開催しました。天に向かって高く伸びる『アカギの大木』は、今も久慶門近くに残るアカギの木を撮影したもので、「歴史を語るアカギの大木」として案内板にも掲載されています。沖縄戦で壊滅的になった首里城周辺が、少しずつ復興を遂げていく様子を生き生きとした人びとの姿と共に見る事が出来る写真展でした。



写真展をバックに挨拶する塚本文雄氏  
2021年7月16日 首里杜館ビジターロビー



『アカギの大木』撮影：塚本文雄



『首里城守礼門の賑わい』撮影：塚本文雄



## 御開門式、うけーじょー!

「うけーじょー」とは「御開門」を意味します。もともとは禅語の「開静」に由来し、日の出の卯の刻(明け六ツ=午前六時ごろ)を知らせる時鐘のこと。琉球王国時代、この鐘とともに役所の門を開けたので「開門」とも書いたと言われます。

首里城公園の御開門式は、朝の恒例イベントです。奉神門前で、黒朝と呼ばれる正装をした役人に扮するスタッフが時鐘の代わりに銅鑼をたたき、開門を合図。門の扉がおもむろに開き、ようやく有料区域「御庭」へ入場できるという演出です。王国の朝を彷彿とさせるイベントは1日1回(8:55～)。首里城の朝の新鮮な空気のなかでお楽しみください。

## 琉球王国時代の日時計、「日影台」

日影台は、太陽の動きを読み取って時間を計測する、日時計です。琉球王国時代、漏刻門に設置されていた水時計で時間を計測していましたが、それを補助するために日影台が1739年に設置されました。秋分の日を前に、夏至の64度から秋分の45度の角度台に変更しています。ぜひ間近でご覧になり、琉球王国時代の「時」に思いをはせてみてはいかがでしょうか。YouTubeでもご紹介していますので、ぜひそちらもご覧下さい。



【変更後】秋分の角度45度の角度台



【変更前】夏至の64度



解説会も開催

QRをクリックすると首里城公園YouTubeチャンネル日影台解説動画が開けます



<https://youtu.be/8NKRmqT8wts>



## 首里城公園復興状況

沖縄県内外の多くの方々からご支援や心温まる応援のメッセージ等をいただき、ますます復興の気運が高まっています。現在、関係機関の連携の下、まずは2026年完成予定の首里城正殿の着工をめざして、作業環境を整えています。写真は2021年9月の御庭の様子。工事のため、床に縞状に敷かれていた23列の赤い磚(敷瓦)は全てはがされました。どうぞ復興へ向かう首里城の「今」を、直接ご覧ください。

首里城通信 御城だより Vol.12 秋号 季刊誌

[発行日]2021年10月20日 [編集・発行]国営沖縄記念公園(首里城地区)、県営首里城公園  
指定管理者 一般財団法人 沖縄美ら島財団 <https://oki-park.jp/shurijo/>